



クオリティインディケーター(QI)成果報告

〔精神神経科〕

指標名

リエゾンコンサルテーション・往診活動件数

目標・ゴール

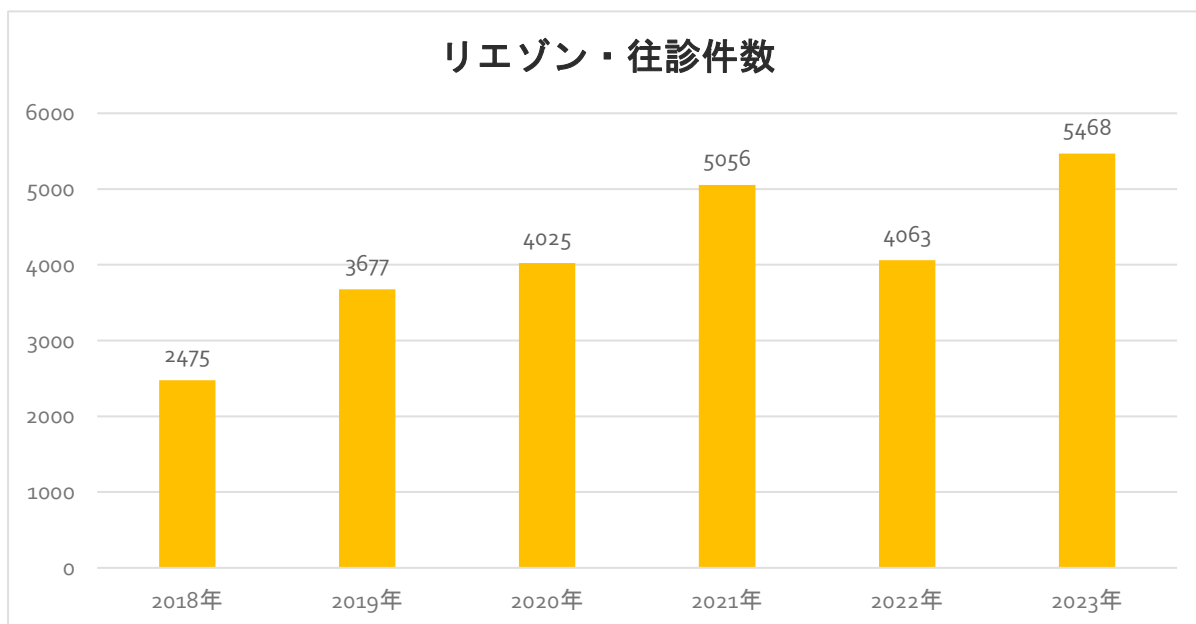
リエゾンコンサルテーション・往診活動件数の増加

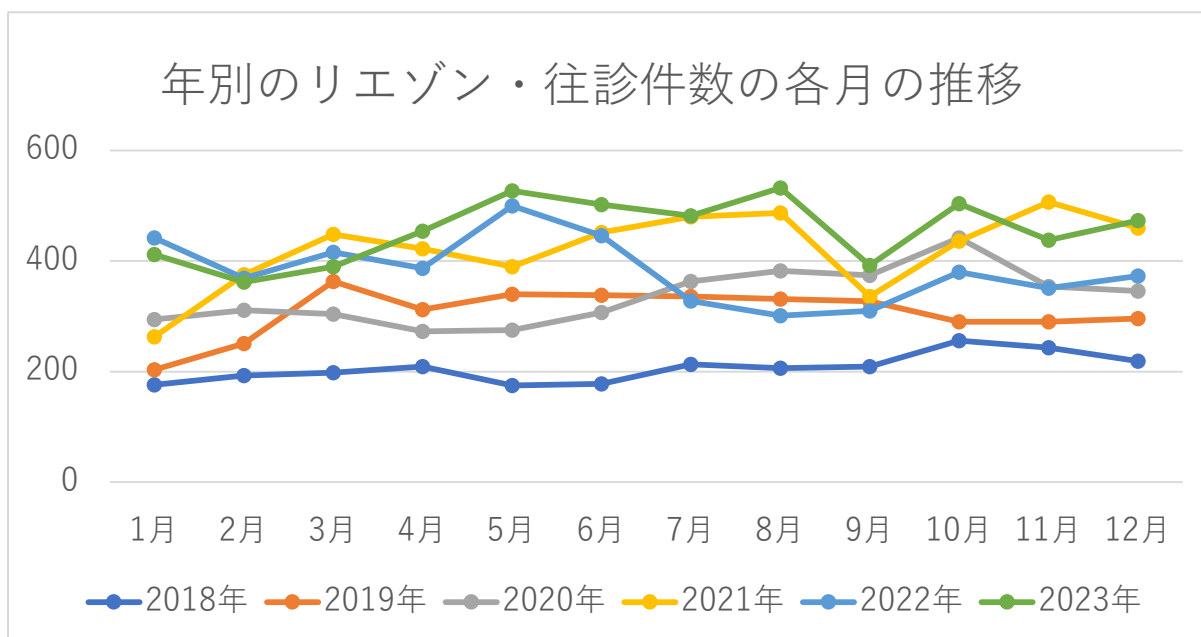
目標・ゴール達成による効果

精神科専門アプローチによる身体科・精神科を含めた診療の質の向上

目標・ゴールに対する成果の状況

	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
リエゾン・往診件数(件/年)	2475	3677	4025	5056	4063	5468
平均月別件数(件/月)	206.3	306.4	335.4	421.3	338.5	456.7





2022年に一時的に減少したが、2023年に再び新型コロナおよびインフルエンザの流行による入院が増加した影響があったと推察している。積極的に感染症入院診療を行なった当大学病院における精神科専門アプローチの需要の高さが再び示された結果となった。

目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

- ☐S :大幅に目標を上回った
- ☒A+ :目標を多少上回って達成
- ☐A :目標を達成
- ☐B+ :目標を少し下回った
- ☐B :目標を下回った

目標・ゴールの課題・改善策

身体科入院患者に併存する精神症状や精神疾患に対する治療、また身体科の診療の支援は、総合病院精神神経科において極めて重要な診療活動の一つである。そのため多職種と連携しているリエゾンチーム活動と連携しながら、診療の質の向上に貢献していきたい。また精神科専門的アプローチを要するケースにも、幅広く対応をしていきたい。